

第17回日本再生歯科医学会学術大会

「歯科における再生医療の未来」

2019年11月23日（土）

東京医科歯科大学 一号館9階 特別講堂

学術大会長：春日井昇平

（東京医科歯科大学 インプラント・口腔再生医学分野）

学術大会長 挨拶

本学術大会にご参加いただき、誠にありがとうございました。

歯科においては、失った組織や機能に対して、材料を用いて補填する治療が継続しておこなわれてきました。現在まで、歯科臨床の進歩は生体材料の進歩に負うところが極めて大きく、これからも同様の状況が続くと考えています。私はインプラント治療をおこなっていますが、近年のインプラントおよびインプラントに関連した材料と機器さらに臨床手技の進歩は著しく、現在インプラント治療によって機能的かつ審美的に極めて高度の回復をおこなうことが可能です。しかし、インプラント治療も、失った組織や機能に対して、材料を用いて補填する治療の1つです。

一方、失った組織や機能に対して、組織を再生する「再生医療」があり、近年歯科においても、様々な再生医療がおこなわれています。歯科における再生医療の最終目標は歯の再生であると私は考えていますが、歯の再生の臨床応用はかなり先になると予想しています。したがって、今後暫く10年程度は、現在と同様に歯科においては、材料を中心にした機能回復が継続すると予測しています。しかし、歯科臨床において、再生医療の占める割合は確実に増加すると考えています。

本学術大会のテーマは、「歯科における再生医療の未来」です。

特別講演として、本学歯周病学分野の岩田隆起教授に歯周組織の再生に関するご講演をお願い致しました。

シンポジウムとして「自己濃縮血小板の歯科臨床への応用」を企画し、ハルピン医科大学の黄炳珍先生、新潟大学の川瀬知之先生、講道館ビル歯科の高橋雄三先生、順天堂大学の飛田護邦先生にご講演をお願い致しました。歯科臨床において自己濃縮血小板が盛んに用いられていますが、その効果は明確でないと感じています。本シンポジウムにおける4名の先生方のご講演とディスカッションを楽しみにしています。

私の研究室の教室員と大学院生が、本学術大会の運営を担当しております。行き届かない点がありましたら、ご容赦ください。

本学術大会において活発なディスカッションがおこなわれ、本学術大会が参加された先生方にとって有意義な学術大会となることを祈念致します。

春日井 昇平

東京医科歯科大学 インプラント・口腔再生医学分野

プログラム

9:15 – 9:30 開会式

学術大会長 挨拶
学会長 挨拶

9:30 – 12:15 口演発表

モデレーター：黒田真司、中田秀美

9:30 - 9:45

過酸化水素水を用いた舌苔の除去

- 岡村友玄¹、池田千浦子¹、竹内友規¹、西川哲成²、橋本典也³、今井弘一⁴、富永和也²
¹大歯大・口病、²大歯大・歯科医学教育開発室、³大歯大・歯科理工、⁴大歯大・再生医療

9:45 – 10:00

ブラスト・酸エッチング処理が施された歯科用チタン製インプラントの
アパタイト形成に対して加熱処理が及ぼす効果

- 小倉 綾乃^{1,3}、山口 誠二²、中野 旬之¹、植野 高章¹
¹大阪医科大学歯科口腔外科、²中部大学生命健康科学部生命医科学科、
³九州大学歯学部顔面口腔外科

10:15 – 10:30

歯科用モノマーとナノ材料との複合条件による細胞生存率の変動

- 白井 翼¹、橋本 典也¹、今井 弘一²
¹大阪歯科大学・歯学部・歯科理工学講座、²大阪歯科大学・歯学部・再生医療学
室、大阪歯科大学・医療保健学部

10:30 – 10:45

ヒトの歯根膜線維芽細胞、骨芽細胞および歯髓細胞を37°Cで保存する効果

- 河村 翼¹、岡村友玄²、池田千浦子²、竹内友規²、橋本典也³、今井弘一⁴、西川哲
成⁵、富永和也²、田中昭男⁶
¹大歯大歯学部3年生、²大歯大・口病、³大歯大・歯科理工、⁴大歯大・再生医療、⁵
大歯大・歯科医学教育開発室、⁶大歯大・病理学室

10:45 – 11:00

2種のナノ炭素材料の3次元培養における細胞障害性の比較

- 中井真理子¹、横山直史¹、橋本典也¹、今井弘一^{2,3}
¹大歯大・歯・理工、²大歯大・歯・再生医療学、³大歯大・医療保健学部

11:00 – 11:15

過飽和リン酸カルシウム溶液浸漬により作製したハイブリッド骨補填材の評価

- 松野智宣¹、山口友輔¹、宮澤敦子¹、米山勇哉¹、橋本典也²、里見貴史¹
¹日本歯科大学生命歯学部口腔外科学講座

² 大阪歯科大学歯科理工学講座

11:15 – 11:30

コラーゲングルによる3次元培養法を用いた市販義歯床用裏装材の細胞生存率

○横山 直史¹, 中井 真理子¹, 橋本 典也¹, 今井 弘一^{2,3}

¹大阪歯科大 歯学部 歯科理工学講座, ²大阪歯科大 歯学部 再生医療室,

³大阪歯科大 医療保健学部

11:30 – 11:45

生体活性型接着性モノマーCMETは象牙芽細胞分化を誘導する

○邱 友靖¹, 唐 佳², 松田 康裕¹, 斎藤 隆史¹

¹北海道医療大学歯学部・う蝕制御治療学分野, ²北海道医療大学歯学部・生化学分野

11:45 – 12:00

歯の再生 ～歯の移植術の現在と展望～

○牧村英樹¹, 鮎田憲賢¹, 木村 亮介², 木村 功³

¹日大松戸歯・口腔健康科学講座 顎口腔機能治療学分野,

²市ヶ谷歯科クリニック, ³ウエル歯科クリニック

12:00 – 12:15

歯周病治療における幹細胞移植への有用性

鈴木 友香子

表参道ヘレネクリニック

12:15 – 12:30

総会

12:30 – 13:30

昼食 休憩

13:30 – 14:30 特別講演 「歯周組織の再生」

歯根膜組織由来間葉系幹細胞シートを用いた臨床試験

岩田隆紀

東京医科歯科大学医歯学総合研究科歯周病学分野

モデレーター：春日井昇平

14:30 – 14:45 休憩

14:45 -16:50 シンポジウム 「自己濃縮血小板の歯科臨床への応用」

CGF/AFGの基礎とその臨床応用について

黄炳珍 ハルピン医科大学

血小板濃縮材料の品質と標準化

川瀬知之 新潟大学

PRPのインプラント骨造成への応用、われわれの経験から

高橋雄三 講道館歯科

科学的妥当性を評価するPRP臨床研究について

飛田護邦 順天堂大学

モデレーター：春日井昇平

16:50 – 17:00 閉会式